

私たちの主な移動手段となっている「自動車」ですが、私たちの地域では、自動車に関してどのような特徴があるのでしょうか？

総務省統計局が所管する「家計調査」では、県庁所在地および政令指定都市について、各家庭がどのようにお金を使っているかを調査し公表しています。

その中で、2 人以上の世帯のガソリン消費量について、過去 10 年間分を順位別に見てみると、山口市のガソリン消費量は 10 年中 6 年で首位、首位でない年も上位に入っています。

なぜ、こんなにガソリン消費量が多いのでしょうか。

ここで、国勢調査を基に、全国の県庁所在地の人口密度を順位別に見てみると、山口市の人口密度は最も低く、広い土地にゆったりと暮らしている様子です。

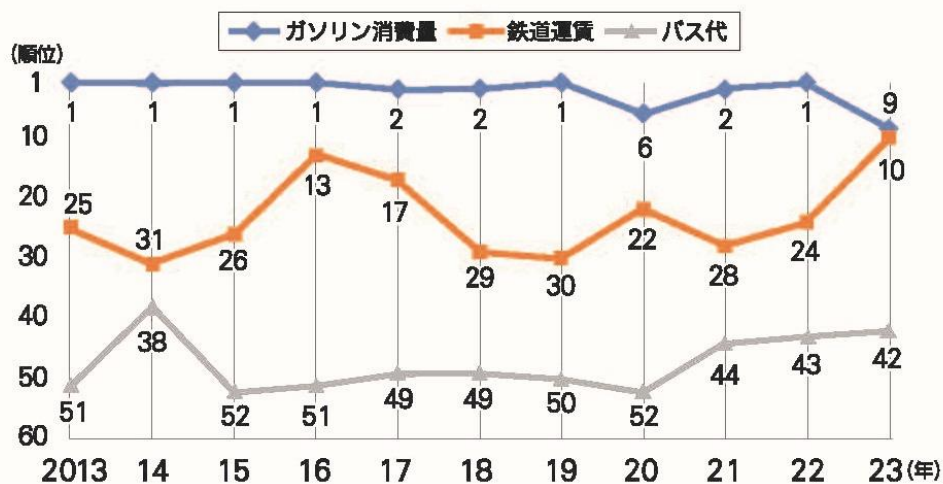
よって、どこへ行くにも自動車を利用するため、ガソリン消費量が多いのかと予想されますが、一方で「家計調査」から鉄道運賃とバス代について順位別に見てみると、バス代は下位となるものの、鉄道運賃では中位となっています。

山口市は自動車で移動することに加えて、公共交通機関も利用している、交通費の支出が多い地域ということになりそうです。

通勤や通学で、自動車や鉄道を多く使うのかもしれませんが。

県統計分析課のホームページでは、家計調査をはじめ、さまざまな生活に関するデータを掲載しています。どんなものに多く支出しているのか、どのような活動に多く時間を費やしているのかなど、ちょっと疑問を持たれたことを調べてみるのはいかがでしょうか。ぜひご覧ください。

ガソリン消費量・鉄道運賃・バス代における山口市の順位



出典:総務省「家計調査」